

2016年度（平成28年度）

コース名 物理学コース

領域名

教員名 堀田 英之

電子メール hotta 理 chiba-u.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

(1) 研究論文などのリスト（印刷中を含む）

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表年等	掲載論文のDOI(付与されている場合)
(1)	堀田英之	太陽内部のカオスから秩序を生み出す	日本物理学会誌	71	pp.762-766	2016	
(2)	堀田英之	太陽はなぜ11年の活動周期をもつのか	パリティ	07	pp.13-20	2016	

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 1名
- ・大学院修士 1名
- ・大学院博士 0名

(3) 教育業績（自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など）

(4) 国際会議出席と招待リスト

全て招待講演

1. NEXT22, Japan, 2017.3.10 Current understanding of solar dynamo
2. MR2017, Japan, 2017.3.22 High-resolution calculation of solar dynamo
3. 7th AICS international meeting, Japan, 2017.2.23 Solar global convection and dynamo with reduced speed of sound technique
4. Solar and Stellar Magnetic Fields: a conference in honor of Manfred Schüssler, Germany, 2016.8.9, Small-scale dynamo in the solar interior
5. 6th East-Asia School and Workshop on Laboratory, Japan, 2016.7.12, Large-scale MHD simulation of solar convection zone and dynamo
6. ICPP2016, Taiwan, 2016.6.27, Small- and large-scale dynamos in the solar convection zone

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等（報道媒体，報道年月日，報道内容等）

(6) 国際並びに国内学会での受賞（賞名，その内容，受賞理由等）

(7) 国際共同研究（共同研究名，研究内容等）

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動, 学会、国、県などへの協力, など

(9) 特許 (発明者名, 発明の名称, 出願日, 出願番号, 整理番号等) (現時点で公表できるもののみ)